

# 長北地区大会決勝戦評

## ○男子決勝

萩○63(18-13 15-12 18-11 12-22)58●萩商工

両者マンツーマンでスタート。萩商工#4のミドルで先制する。萩は速攻繰り出し4連続得点したところで萩商工がたまたまタイムアウト。その後、萩商工は#14を中心に得点を重ねていき、萩18-13萩商工。2Q、序盤から萩のペースとなり着実に得点を重ねる。萩商工は#18がリバウンドやゴール下で奮闘するものの萩の勢いを止めることはできない。萩商工タイムアウト。萩商工はディフェンスをゾーンに変更したことで萩の早い展開を止め、点差を縮めることに成功し、萩33-25萩商工で前半終了。3Q、萩商工は前半終了間際に機能したゾーンを継続して後半に入る。しかし、徐々に萩の早いパス回しに対応できなくなる。萩#4・#7のミドルや3Pが決まり、萩が15点差をつけ、萩51-36萩商工。4Q、萩の外角シュートに対応するため萩商工はディフェンスをマンツーマンに戻す。萩商工は#7のバスケットカウントを皮切りに#4・#14が奮起し萩を猛追。萩は7点差に詰め寄せられ、たまたまタイムアウト。その後も萩商工に勢いはあったものの、萩はおちついてゲームを進行していき、萩63-58萩商工で試合終了。

## ○女子決勝

萩商工○54(14-15 15-16 6-12 19-2)45●萩

両者マンツーマン。萩はミスが続くのに対し、萩商工は確実に得点を重ねていく。しかし、中盤以降萩商工のシュートが決まらなくなり、少しずつであるが萩が点差を縮めていく。終了間際に萩#4の3Pが決まり、萩が逆転して、萩商工14-15萩。2Q、序盤は得点の入れ合いとなる。中盤になると萩のパスミスが続く、萩商工がリードを広げる。しかし、萩商工は後半ボールをコントロールするものの、シュートが決まらない。萩は#7のミドルやインサイドが決まり、再び逆転。萩商工29-31萩で前半終了。3Q、両チームともにシュートまではもちこむが得点までつながらず。しばらく膠着状態が続く。4分が経過し、萩#4の3Pを決め試合が動き始める。中盤になりお互いに得点が入り一進一退の時間帯が続く。萩商工もディフェンスを少しずつ厳しくするものの、なかなか追いつけず、萩商工35-43萩。4Q、萩はオフェンス・ディフェンスともにリバウンドが取れず、ミスも多発する。少しずつ流れが萩商工に傾く。萩商工#9のインサイドや#4の速攻が決まり、残り5分で同点に追いつく。萩は#4・#7を起点に攻めるがほとんど得点できない。萩商工#4の3Pでついに逆転する。逆転後萩はさらにミスが続く、少しずつ得点を重ねた萩商工がそのまま逃げ切り、萩商工54-45萩で試合終了。